

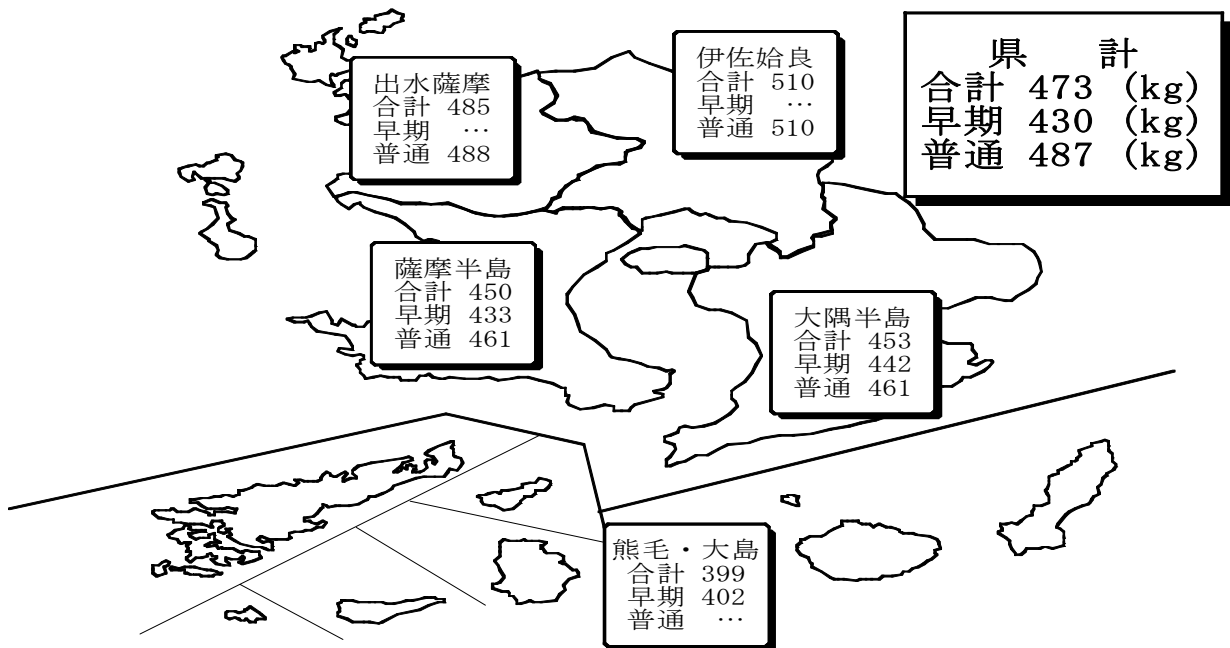
平成22年産水稲の作付面積及び9月15日現在における作柄概況

－ 10a当たり予想収量は早期栽培が430kg、普通栽培は487kgの見込み －

【調査結果の概要】

- 1 鹿児島県における平成22年産水稲の作付面積(青刈り面積を含む)は2万5,600haで、前年産に比べ600ha(2%)の増加が見込まれます。
うち、主食用作付見込面積は、2万4,500haが見込まれます。
- 2 9月15日現在における水稲の作柄は、早期栽培では、初期生育期の低温や日照不足から分けつが悪く、穂数が少ないことなどから、10a当たり収量は430kg(作況指数98)となり、普通栽培では、田植え後の日照不足から分けつが悪く、穂数が少ないことなどから、10a当たり予想収量は487kg(作況指数99)が見込まれます。
- 3 主食用作付見込面積に10a当たり予想収量を乗じた予想収穫量(主食用)は11万5,900tが見込まれます。

図 水稲の作柄表示地帯別10a当たり予想収量(9月15日現在)



- 主食用作付見込面積とは、水稲作付面積(青刈り面積を含む)から、需給調整カウントとなる米穀等(加工用米、新規需要米等)の面積を除いた面積(見込み)です。
- 作況指数とは、10a当たり平年収量に対する10a当たり予想収量の比率です。
- この調査は、その後の気象が平年並みに推移するものとして作柄予測を行ったものです。したがって、今後の気象条件により作柄は変動することがあります。

この資料は、九州農政局ホームページ鹿児島農政事務所サイトの「統計情報(鹿児島県)」でもご覧いただけます。

【「鹿児島農政事務所」 (<http://www.maff.go.jp/kyusyu/kagoshima/>)】

【 解 説 】

1 作付面積

平成22年産水稲の作付面積（青刈り面積を含む）は2万5,600haで、前年産に比べて600ha（2%）の増加が見込まれます。これは、戸別所得補償モデル対策の開始により、新規需要米や加工用米が増加したためです。

なお、水稲作付面積（青刈り面積を含む）から、需給調整カウントとなる米穀等（加工用米、新規需要米等）の面積を除いた主食用作付見込面積は、2万4,500haが見込まれます。

第1表 水稲の作付面積及び10a当たり予想収量

区 分	作付面積 (青刈り面積を含む)			10a当たり 予想収量 ①	(参 考)			
	前年産との比較				主食用作付 見込面積 ②	予想収穫量 (主食用) ③=①×②	10a当たり 平年収量 ④	作 況 指 数 ⑤=①/④
	対差	対比						
ha	ha	%	kg	ha	t	kg		
水稲合計	25 600	600	102	473	24 500	115 900	479	99
早期栽培	6 440	360	106	430	…	…	439	98
普通栽培	19 200	200	101	487	…	…	492	99

注：1 主食用作付見込面積とは、水稲作付面積(青刈り面積を含む) から、加工用米及び新規需要米等の面積を除いた面積（見込み）です。

2 数値は、ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合があります。

3 表中の△は、減少したものを示します。

2 水稲の作柄概況

(1) 早期栽培

全もみ数は、1穂当たりもみ数は平年並みに確保されたものの、穂数がやや少なかったことから、総じてやや少なくなりました。

登熟(実入り)は、出穂期以降、曇雨天で経過したものの、7月中旬以降おおむね天候に恵まれたこと、全もみ数がやや少なかったことによる補償作用から、やや良となりました。

被害は、台風の襲来もなく、いもち病、紋枯れ病等の発生は少ないものの、初期生育期の低温や日照不足、一部地域でカメムシの吸汁加害が見られ、平年に比べやや多くなりました。

この結果、10a当たり収量は430kg（作況指数98）となりました。

(2) 普通栽培

穂数は、田植え後日照不足で経過し、分けつの発生が抑制されたことから、少なくなりました。

1穂当たりもみ数は、7月下旬から8月中旬にかけて日照不足で経過したものの、穂数が少なかったことによる補償作用から、やや多くなりました。

全もみ数は、1穂当たりもみ数はやや多かったものの、穂数が少なかったことから、総じてやや少なくなりました。

登熟は、出穂期以降9月中旬までは概ね天候に恵まれていることや、全もみ数がやや少ないことによる補償作用から、やや良が見込まれます。

被害は、初期生育期の日照不足や病虫害の発生はみられるものの、被害程度は平年並みとなっています。

この結果、10a当たり予想収量は487kg（作況指数99）が見込まれます。

第2表 早期栽培における地帯別作柄概況（9月15日現在）

区分	刈取り期			穂数の多 少	1穂当り もみ数の多 少	全もみ数の多 少	登熟の良 否	10a当たり 予想収量 ①	(参考)	
	最盛期	最盛期の遅速							10a当たり 平年収量 ②	作況指数 ③=①/②
		平年 比較	前年 比較							
県平均 うち、	月日 8. 6	日 3	日 3	やや少ない	平年並み	やや少ない	やや良	kg 430	kg 439	98
薩摩半島	8. 7	3	3	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	433	440	98
大隅半島	8. 7	3	3	少ない	やや少ない	少ない	良	442	449	98
熊毛・大島	7. 28	5	5	やや少ない	やや多い	平年並み	やや不良	402	412	98

注: 1 刈取り期の最盛期とは、刈取り済み面積割合が50%に達した期日です。

2 表中の「△」は、平年又は前年より早いことを示します。

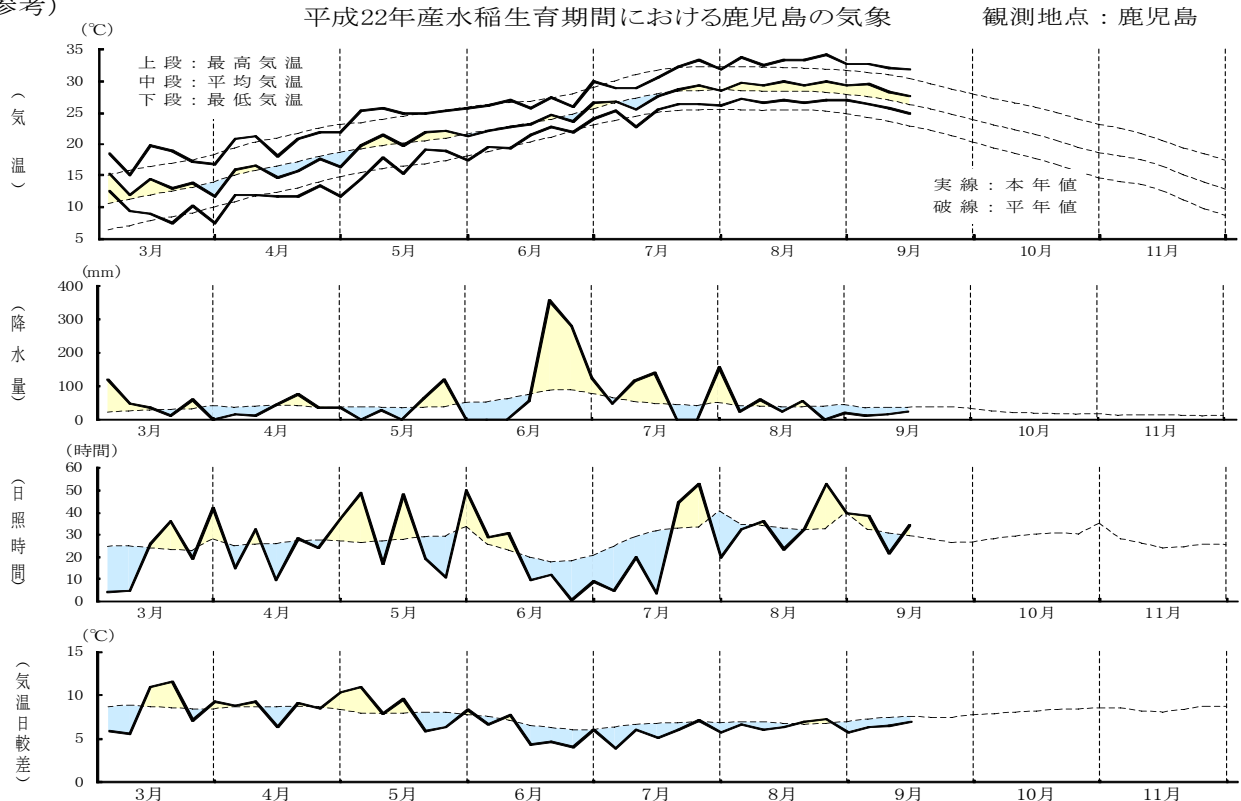
第3表 普通栽培における地帯別作柄概況（9月15日現在）

区分	出穂期			穂数の多 少	1穂当り もみ数の多 少	全もみ数の多 少	登熟の良 否	10a当たり 予想収量 ①	(参考)	
	最盛期	最盛期の遅速							10a当たり 平年収量 ②	作況指数 ③=①/②
		平年 比較	前年 比較							
県平均 うち、	月日 8. 27	日 0	日 1	少ない	やや多い	やや少ない	やや良	kg 487	kg 492	99
薩摩半島	8. 27	1	1	少ない	やや多い	少ない	良	461	473	97
出水薩摩	8. 28	2	4	少ない	やや多い	やや少ない	やや良	488	491	99
伊佐始良	8. 27	△1	△1	少ない	やや多い	やや少ない	平年並み	510	512	100
大隅半島	8. 24	△1	0	少ない	やや多い	少ない	良	461	471	98

注: 1 出穂期の最盛期とは、出穂済み面積割合が50%に達した期日です。

2 表中の「△」は、平年又は前年より早いことを示します。

(参考)



【調査の仕様】

- 1 本調査は、作物統計調査の作付面積調査及び水稲調査の中の作柄概況調査として実施し、水稲の作付面積、生育・作柄状況を明らかにすることにより、生産対策、需給調整、経営安定対策、技術指導等の農林水産行政推進のための資料とすることを目的としています。
- 2 作柄概況の地帯別は、主要作付地帯(1,000ha以上)を掲載しています。
- 3 作況指数とは、10a当たり平年収量に対する10a当たり(予想)収量の比率です。
- 4 青刈りとは、子実の生産以前に刈り取られて飼肥料用などとして用いられるもの(WCS用稲、わら専用稲等を含む)のほか、飼料用米、バイオ燃料用米などです。
- 5 新規需要米とは、国内主食用米及び加工用米以外の米穀です。
- 6 第2表、3表において、「穂数の多少」「1穂あたりもみ数の多少」「全もみ数の多少」「登熟の良否」で用いた表示区分は、各指標の平年値に対する比率を次のとおりの区分で表したものです。

多 少 (良 否)	少 な い (不 良)	やや少ない (やや不良)	平 年 並 み	や や 多 い (や や 良)	多 い (良)
対 平 年 比	94 % 以下	95 ~ 98 %	99 ~ 101 %	102 ~ 105 %	106 % 以上

- 7 本速報で用いた地帯区分は、次のとおりです。
 - 薩摩半島 — 鹿児島市、枕崎市、指宿市、日置市、いちき串木野市
南さつま市、南九州市、鹿児島郡
 - 出水薩摩 — 阿久根市、出水市、薩摩川内市、薩摩郡、出水郡
 - 伊佐始良 — 霧島市、伊佐市、始良市、始良郡
 - 大隅半島 — 鹿屋市、垂水市、曾於市、志布志市、曾於郡、肝属郡
 - 熊毛・大島 — 西之表市、奄美市、熊毛郡、大島郡
- 8 利用上の注意
本調査(9月15日現在)は、その後の気象が平年並みに推移するものとして作柄予測を行っています。したがって、今後の気象条件により作柄は変動することがあります。

【関連リンク】

- 農林水産政策関連ページ <http://www.maff.go.jp/j/kanbo/>
- 食料政策関係ページ <http://www.maff.go.jp/j/soushoku/>
- 農業生産振興関係ページ <http://www.maff.go.jp/j/seisan/>

問い合わせ先

- ◎本統計調査結果について
連絡先：九州農政局鹿児島農政事務所統計部
生産流通消費統計課 生産流通消費統計係
電 話：(直通) 099(222)7546
F A X： 099(224)1501
- ◎農林水産統計全般について
連絡先：九州農政局鹿児島農政事務所統計部
統計企画課 企画・分析係
電 話：(直通) 099(222)7538
F A X： 099(224)1501

